

土曜教室 ボランティア研修会

今回は「みんなの勉強会」という位置づけで、ボランティア研修会を開催しました。参加者は23名で木曜教室からも6名の方が参加しました。研修会の概要は次のとおりです。

日時：10月19日（土）、15：00～17：00

会場：柴崎学習館 地下1階 第一教室

講師：土曜教室 的場部長

内容：

①日本語文法「は」と「が」の使い分け 約40分

学習者から「は」と「が」の違いを質問されたら、あなたはどうか答えますか？

新情報（未知情報、重要な情報等）と旧情報（既知情報）の関係を簡単なルールにして説明すると学習者により理解してもらえる。

②「やさしい日本語」の作り方 約80分

災害時の緊急情報には難しい言葉が多く、外国人、小さな子ども、高齢者、障害をもった人達に情報を理解してもらうのは難しいかと思われまます。「やさしい日本語」を使うことでより分かり易く情報を伝えることができます。今回は、練習問題やグループワークで「やさしい日本語」の作り方のポイントについて学びました。

今後、立川市に住む外国人が更に増えることが予想されます。継続的に研修を行い、TIFA会員の「やさしい日本語」のスキルをアップさせることは必要だと思います。

